

令和3年度第1回青森市地域密着型サービス等運営審議会 会議概要

開催日時 令和3年5月18日(火) 18:30~19:10

開催場所 青森市福祉増進センター 3階 大会議室

出席委員 成田祥耕委員、高谷和彦委員、古川照美委員、柿崎智子委員、
佐々木裕美子委員、柿崎慎一委員、羽部清隆委員、齊藤裕一郎委員

《計8名》

事務局 福祉部長 福井直文、福祉部次長 三浦裕子、
介護保険課長 横内英雄、高齢者支援課長 高野雅子、
介護保険課副参事 田澤康治、介護保険課主幹 今裕之
介護保険課主幹 西田紀子、介護保険課主査 渋谷さとみ、
介護保険課主査 中川広樹

《計9名》

- 会議次第
- 1 開会
 - 2 福祉部長あいさつ
 - 3 組織会
 - (1) 会長及び副会長選出
 - 4 案件
 - (1) 「令和3年度青森市地域密着型サービス等運営審議会スケジュール(案)」について
 - (2) 「第8期計画地域密着型サービス事業者の公募」について
 - (3) 「令和3年度青森市地域密着型サービス事業者公募要項(案)」について
 - (4) 「令和3年度青森市地域密着型サービス事業者の選考に関する基本的な考え方」について
 - 5 その他
 - 6 閉会

組織会について

事務局から、会長選出については、青森市地域密着型サービス等運営審議会条例第6条第1項の規定に基づき、委員の互選により定めることとなっていることから、委員の皆様から推薦をいただきたい旨説明があった後、委員から、当審議会会長として成田委員、副会長として高谷委員が推薦され、異議なく選出された。

案件（1）令和3年度青森市地域密着型サービス等運営審議会スケジュール（案）について
事務局から資料1に基づき、説明があった。

意見、質疑応答

◆委員

特になし。

案件（2）第8期計画地域密着型サービス事業者の公募について
事務局から資料2に基づき、説明があった。

意見、質疑応答

◆委員

特になし。

案件（3）令和3年度青森市地域密着型サービス事業者公募要項（案）について
事務局から資料3に基づき、説明があった。

意見、質疑応答

◆委員

応募要件の中でこれまでと変わった項目があれば、今までの項目と比較して説明していただきたい。

◇事務局

応募要件は去年と変わっていない。同じである。

◆委員

そのほかのところでも、去年と変わったところがあれば、指摘して説明していただいた方が分かりやすいと思う。

◇事務局

去年と変わったところは、公募する圏域と年度、締切日、説明会の開催日などの日付は変わっているが、それ以外は変わっていない。

案件（4）令和3年度青森市地域密着型サービス事業者の選考に関する基本的な考え方について

事務局から資料4に基づき、説明があった。

意見、質疑応答

◆委員

昨年と内容は変わらないのか。

◇事務局

昨年と変わっていない。

◆委員

プレゼンテーションの5分は聞いていて短く感じる。5分は変えられないのか。

◆委員

感覚的な部分ではあるが、応募者の方々はきちんと書いてきた原稿を読むので、5分でしつかりと述べていると思うが、もう少し長ければいいと感ずることがある。余裕を持たせて7分位にできないかと、我々から提案してみてもどうか。

◆委員

5分になったらベルが鳴るのか。ストップと言うのか。

◇事務局

5分が近くなったらベルを鳴らす。

◆委員

言い足りないなど、止めない人はいたのか。

◇事務局

これまで止めない人はいなかった。概ね時間内に終わっていた。数秒オーバーしてもそこで終わっていた。

◇事務局

プレゼンテーションの5分をもっと長くするかどうかを、本日、この会議で決めたいと考えている。皆様からご意見をいただき、事務局ではプレゼンテーションの時間を8分としたいと考えているが、皆様からのご意見をいただきたい。

◆委員

ひとつの応募者と次の応募者との間に、入れ替えの時間とかの時間的余裕はあるか。

◇事務局

ある。

◆委員

8分で決定してよろしいか。

◆委員

8分以内ということか。

◇事務局

8分以内ということである。

◆委員

異議なし。

◆委員

運営全般の項目についてである。項目はある程度決まっているものだと思うが、コロナのことなどを踏まえて、事業所としての対策等に関して強調して取り上げることは可能か。例えば、クラスターが発生すると大変なことになるので、5年先、10年先の対策として、何か分かるものを残す必要はないか。

◆委員

むしろそうすべきではないか。

◇事務局

二次審査の前に質問項目を整理するが、その質問項目の中にコロナの対策を含めるということは可能である。